

かもまる通信



第55号

令和3年12月発行
発行：いわき総合図書館
〒970-8026
平字田町120
TEL 22-5552

「学校支援ルーム2」があるのをご存じですか？

いわき総合図書館の4階には、中学生のための「学校支援ルーム2（12席）」を設けています。※通常は24席ですが、ソーシャルディスタンス確保のため半数にしています。

利用できるのは、土・日・祝日・夏休み・冬休み及び春休みなどの10時から17時45分までです。

利用方法は、4階カウンターで確認票（氏名・住所・生年月日等を記入）と生徒手帳又は図書館利用カードを提示してください。お渡しする利用証に示された座席がご利用できます。静かな場所ですので、学習にぜひご利用ください。



おすすめの本紹介



『ウィンストンとクリスマスのおとしもの』
933-ス（児童書） アレックス・T・スミス 作
おおたにまゆみ 訳 洋泉社

クリスマスイブの日、ネズミのウィンストンは、ある落とし物を拾います。それは、ポストから落ちてしまった、サンタクロース宛ての手紙。このままじゃこの手紙を出した子どもは、クリスマスプレゼントを貰えなくなってしまう！サンタさんに手紙を届けるため、ウィンストンはハラハラドキドキの冒険に旅立ちます。

12月1日から25日まで、1日1章ずつ読み進めていくことで、アドベントカレンダーのように物語を楽しむことができる本です。今年のクリスマスは、家族で本を囲んで過ごすのはいかがでしょうか？

『江戸幕府の日本地図』448.9-カ（一般書）
川村博忠 著 吉川弘文館

江戸幕府は伊能忠敬の200年前から、諸国の大名に命じて国毎の絵図を作らせ、それを繋ぎ合わせて日本図（日本地図）を作っていました。伊能忠敬の地図は有名ですが、江戸幕府の地図は、あまり知られていませんでした。しかし最近、研究が進み、更にデジタルアーカイブとして公開され、注目されています。

この本は、日本地図の誕生の歴史が描かれており、図書館で現在開催している企画展示「絵図にみる江戸時代のいわき」の重要な参考資料になりました。

地図作りから歴史を見ていくと、歴史が目に見える形で具体的にわかりますので、地図や絵図、歴史に興味のある方にお勧めします。

『チッソは私であった。』B-493.1-オ
（一般書） 緒方正人 著 河出書房新社

著者の緒方さんは水俣病認定運動を率いた若きリーダーでしたが、チッソや国の責任を追及する中で、システムばかりでどこにも人間がいない、ということに気づかされ突如運動をやめます。

人間はシステムに従属している。ならば、自分もチッソの社員であったら同じことをしたかもしれない。「自分もまた一人のチッソである」という自覚から、チッソや国の責任ではなく、人間がしてきたことの責任を問うようになります。

著者は、現代文明とは何か、人間存在とは何かを考え続けます。原発問題を考える上でも、おすすめの一冊です。

『100万回死んだねこ 覚え違いタイトル集』
015.2-フ（一般書） 福井県立図書館 著 講談社

本書は、福井県立図書館がホームページで公開している「覚え違いタイトル集」をもとに、書籍化したものです。図書館のカウンターには、毎日多くの利用者が本を探して質問に来られます。お探しの本を見つけるのは、司書の大事な業務のひとつです。

「ぶるる」みたいな旅行ガイド？
昔からあるハムスターみたいな本??

日々、図書館のカウンター寄せられる難問奇問に、司書のレファレンスの技が光ります。

爆笑必至ですが、司書の仕事やレファレンスサービスなどについても分かりやすく書かれており、図書館の魅力がギュッと詰まった一冊です。

貸出 TOP 10

(令和3年10月末現在)

順位	書名	著者名	出版社
1	希望の糸	東野 圭吾	講談社
2	そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ	文藝春秋
3	さよならの儀式	宮部みゆき	河出書房新書
4	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社
5	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社
6	きたきた捕物帖	宮部みゆき	PHP研究所
7	マスカレード・ナイト	東野 圭吾	集英社
8	昨日がなければ明日もない	宮部みゆき	文藝春秋
9	老虎残夢	桃野 雑派	講談社
10	カケラ	湊 かなえ	集英社

予約 TOP 10

(令和3年11月28日現在)

順位	書名	著者名	出版社
1	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎
2	透明な螺旋	東野 圭吾	文藝春秋
3	52ヘルツのクジラたち	町田そのこ	中央公論新社
4	小説8050	林 真理子	新潮社
5	琥珀の夏	辻村 深月	文藝春秋
6	月下のサクラ	柚月 裕子	徳間書店
7	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社
8	元彼の遺言状	新川 帆立	宝島社
9	ミカエルの鼓動	柚月 裕子	文藝春秋
10	さよならも言えないうちに	川口 俊和	サンマーク出版

展示テーマのお知らせ (12月)



いわき総合図書館

4階展示 (生活・文学の707階段前)	5階展示 (歴史・科学の707階段前)	ビジネス展示 (歴史・科学の707カクソ前)	健康・医療情報展示 (健康・医療情報コーナー)
師走を読む	昭和と平成の時代	ビジネスにおける合理化	女性の病気

小名浜図書館

勿来図書館

常磐図書館

内郷図書館

四倉図書館

1日~15日	メリークリスマス!	『白』から始める	2021今年出版された本	冬じたく	今年のうちに
16日~30日	師走「お掃除」	読みおさめ	年末年始も本とともに	もうすぐ2022年	四倉図書館 オンリーワンの本

常設展のお知らせ

会期: 令和3年12月6日(月)~令和4年5月29日(日)

後期常設展

「いわきの公園」

〈会場〉総合図書館5階地域資料展示コーナー

本常設展では、市内に設置されている公園のうち、松ヶ岡公園・平中央公園・三崎公園について取り上げ、その沿革やそれぞれの公園にまつわるエピソードを紹介し、近現代のいわきについて知るきっかけとすることを目的に開催します。

〔展示内容〕

- ・松ヶ岡公園の沿革と関連するエピソード
- ・平中央公園の沿革と関連するエピソード
- ・三崎公園の沿革と関連するエピソード



会期 令和3年12月6日(月)
~令和4年5月29日(日)

会場 いわき総合図書館5階
地域資料展示コーナー